

# 部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

<b>部局名</b>	会計管理監【会計課】	<b>部局長名</b>	知敷 憲一郎
------------	------------	-------------	--------

<b>部局内の 経営資源</b>	<b>当初予算</b>	0.1億円		
	<b>構成人員</b>	<b>職員</b>	<b>嘱託</b>	<b>計</b>
		9人	人	9人

<b>①部局の使命 (組織の存在価値)</b>	会計課の使命は、 <b>公金の適正保全と</b> <b>債権者への正確・確実な支払い</b> をすることである。	<b>②組織目標像</b>	【施策の目標像】 (1) 監視会計から経営会計へ 「迅速・正確」な事務処理体制ができています。 【組織の目標像】 (1) 情報共有により誰でも迅速な対応ができる組織。 (2) 内部研修で常に資質向上を目指す組織。			
<b>平成23年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容</b>						
<b>③重点事項</b>	<b>④具体的な成果目標 (めざそう値)</b>	<b>⑤具体的な取組内容</b>	<b>⑥進捗状況 (年度中間)</b>		<b>⑧年度末の達成状況</b>	
会計事務の省力化	(1) 公共料金の口座引落とし	① 年度中に導入時期の明確化	○	① 九州電力及びN T T 西日本と協議中	○	① 7月導入に向け、最終調整中
	(2) 新財務会計システムの円滑な運用の確立	① システムの検証及び細部改修に向けた協議	○	① これまでの随時の改修で、概ね改善された	○	① 概ね改善された
経営会計	(1) 資金計画と資産運用	① 的確な資金計画の把握 ② 効率的資金の運用	○	① 資金計画を見据え、1ヶ月の短期で運用	○	① 効率的資金運用に努めた
<b>⑦年度中間総括</b>	① 公共料金の口座引落としは、平成24年7月導入に向け九州電力及びN T T 西日本と事前準備の協議中である。 ② 低金利ではあるが、歳計金にあつては資金計画の把握により、可能な限り1ヶ月(短期)の運用にも努めている。 ③ 基金運用については、起債残高及びペイオフを考慮の上、より効率的な運用に努めている。					
<b>⑨年度末総括</b>	① 平成24年7月導入に向け、金融機関等を含め最終調整中である。 ② 歳計金にあつては、資金計画の把握により効率的運用に努めた。 ③ 基金運用については、国債購入はできなかったが、現有する基金の効率的運用に努めた。					